

平成30年南房総市教育委員会第1回定例会会議録

1 日 時 平成30年1月26日(金)午後3時00分開会～午後4時55分閉会

2 場 所 南房総市丸山分庁舎 2階第2会議室

3 出席委員 委員長 小宮 忠 委員 岡崎 俊明
委員 庄司 美佳 委員 石井 美智代
教育長 三幣 貞夫

4 出席職員 教育次長 宇治原 洋一 参事 渡邊 均
教育総務課長 石井 喜弘 子ども教育課長 水島 孝夫
生涯学習課長 加藤 勉
書記 教育総務課課長補佐 松本省吾
同 教育総務課副主幹兼総務係長 佐久間 正博

5 開 会 小宮委員長が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 小宮委員長が庄司委員を指名

7 会議録承認 平成29年12月21日開催の第12回定例会会議録について承認

8 議 事

報告事項

① 教育長報告

雪の話がありましたが、雪も含めて大雨、台風などの自然災害につきましては、教育委員会も学校も、対応・段取りが良くなってきています。今後も、油断しないように、普通の対応ができるように安全確保に努めていきたいと思えます。また、インフルエンザにつきましては、若干学級閉鎖等ありますが、新聞等で報道されるほど南房総市は多くはありません。あと、成人式につきましては、どうもありがとうございました。選挙権が18歳になりましたが、私の考えは今の20歳でいいのではないかとことです。高校を卒業し、大学進学や就職して2年経ったときに成人式を行って、自分をもう一回見つめることや、ふるさとをもう一回違った視点で振り返ってみるなど、そのような趣

旨をはっきりさせて、20歳で成人式のほうがいいのではないかと考えていますと報告・説明。

② 各課報告

ア 石井教育総務課長が、第2回教育長・教育委員研修会について報告・説明。

イ 水島子ども教育課長が、小学生かきぞめ教室（小3～小6）、南房総市園長・校長会議⑤、南房総市教育支援協力員会議③、南房総市就学時ことばの検査協力員会議④、南房総市教務主任会議③、南房総市鋸南町教務主任研修⑤、南房総市事務職員会議⑩、南房総市幼稚園主任研修会、南房総市教育支援委員会③、南房総市養護教諭会議③について報告・説明。

ウ 加藤生涯学習課長が、第24回富浦ウィンターカップ（～28日）（中学生バスケットボール）、第30回まほろばサッカーフェスティバル、ドルフィン新春イベント（ジャンボかるた・羽つき大会）、南房総市成人式、第50回新春富山ロードレース大会、「第64回文化財防火デー」に伴う防火訓練について報告・説明。

（質疑）

庄司委員 南房総市つどい大会ですが、2回目ですけれども、年に何回開催するのでしょうか。

加藤生涯学習課長 今年度は、募集したところ参加人数が多かったため、2回に分けて開催させていただきました。1回目は11月に開催して、今年度に限り2回ということになります。

庄司委員 今回は多かったということですね。

加藤生涯学習課長 そうです。内容としまして、ピザづくり・秘密基地づくりなどを大房岬で実施いたしますので、ピザづくりの窯の関係上、60人くらいが限度ということで、1回、2回と分けて開催させていただきました。

石井委員 2月27日の読み聞かせボランティア研修会ですが、講師の方はどちらの方でしょうか。

加藤生涯学習課長 講師は、子どもミュージカルツールカラーズの遠藤さんという方を講師にお迎えして、いろいろお話を聞かせていただくことになっております。

報告

- ① 報告第1号 臨時代理の報告について（南房総市要保護及び準要保護児童生徒援助費事務取扱要綱の一部改正について）

水島子ども教育課長が、南房総市要保護及び準要保護児童生徒援助費事務取扱要綱の一部改正について、平成29年12月25日付けで臨時代理議決を行った旨の報告があった。

(質疑)

岡崎委員 今までは、入学してから2～3ヵ月程経ってからの支給だったようですが、その3ヵ月間で困ったことはなかったのでしょうか。

水島子ども教育課長 直接、事務局の方にはそういう話はありませんでした。自分で立て替えていたと思います。議会の方でも、そのようなことは考えていかなければいけないという話もございまして、協議した中で、30年度に間に合わせて一刻も早くやろうということになりまして、教育長の臨時代理議決とさせていただきます。

岡崎委員 学用品等の支給というのは、物を支給するのではなく、立て替えていた分を支給するというのでしょうか。

水島子ども教育課長 ランドセルや制服などを購入した領収書をもって、その分を支給します。

岡崎委員 本市で要保護、準要保護の児童生徒の数というのは概ねどのくらいなのでしょうか。

水島子ども教育課長 小学生が26人、中学生が35人です。

小宮委員長 新入学児童の入ってくる前に、この制度を周知する必要があると思います。今までは、入学してからお子さんの様子を見たりして準要保護という制度があるから受けられますよということで、家庭に連絡をしたり勧めたりしていたのですが、これを幼稚園や保育所でやっていただくという形になるのでしょうか。市の広報誌の周知だけになるのでしょうか。

水島子ども教育課長 市の広報誌は、教育長の臨時代理議決後、12月号のお知らせ版に掲載させていただきました。新聞などにも本日の定例会後に周知するという進めております。いろいろなところで説明会は行いますが、基本的には事務局への申請ということをお願いし手続等受け付けております。

三幣教育長 これから入学説明会などで周知をしていくということになります。

② 報告第2号 臨時代理の報告について（職員の分限処分について）

小宮委員長から、人事案件であるため、非公開で行う旨を諮り、承認後、石井教育総務課長から職員の分限について平成29年12月12日付けで臨時代理議決を行った旨の報告があった。

議決事項

- ① 議案第2号 南房総市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

水島子ども教育課長が、南房総市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について、資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

- ② 議案第3号 南房総市教育功労者表彰について

石井教育総務課長が、南房総市教育功労者表彰について、資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

- ③ 議案第4号 平成29年度南房総市一般会計補正予算（第9号）案に対する意見の聴取について

各課長が、主に、事業完了及び実績見込みによる減額補正の内容について資料に基づき説明。

（質疑）

岡崎委員 歳入の保育料が244万6千円増額となっており、当初よりも増えております。また、預かり保育事業負担金が568万9千円増えておりますが、これだけの増があるということは、預かる子どもの数が当初の見通しよりも増えたということでしょうか。

水島子ども教育課長 多少は増えておりますが、歳入予算としては、95パーセント程度ということで当初は見てありました。

三幣教育長 全体の子どもの中で預かる割合が、0歳・1歳・2歳・3歳とも増えて来ています。

水島子ども教育課長 この3年間で増えて来ています。また、小さい子どもほど料金が高いので、その影響もあります。

岡崎委員 使用料というところで、公立保育所保育料が350万円ほど増額になっております。使用料として保育料を入れるものと、負担金として入れるものとの違いはあるのでしょうか。

水島子ども教育課長 公立の保育所が使用料、民間保育所の方は負担金ということになります。

石井委員 学校外教育サービスは3年目になると思いますが、軌道に乗ってきているのでしょうか。

水島子ども教育課長 1年目より2年目、2年目より3年目と予算執行率は増えて来ており、放課後子どもクラブで使えるようになってから延びて来ました。

岡崎委員 富山小中一貫校の管理事業ですが、今、どのような工事を行っているのでしょうか。

石井教育総務課長 学校への入口の道路整備として工事を行っております。駐車場の整備については、用地と補償の関係を補正予算でお願いしまして整備していく予定です。土地の方はご了解を得ており、花を作付けしてしまった状況のところがございますが、収穫後も駐車場の整備については問題がないということでございます。

岡崎委員 今、道の幅を広げていて、奥の方に駐車場ができるということですね。

石井教育総務課長 校門手前の十字路の右側になります。

庄司委員 いろいろところで人件費の減額がありますが、子どもたちへの指導はどうでしょうか。

水島子ども教育課長 常勤の職員が時間外勤務を行ったり、シフトを組み替えたりして非常勤職員の足りない分をカバーしています。

庄司委員 指導員の方は、資格が必要になってくるので、応募して来ないのでしょうか。

水島子ども教育課長 今は資格なしでも大丈夫ですが、平成32年度からは、県の研修を受けて資格を持っていないと働けないという制約があります。また、2時頃から6時までという勤務で続けた期間ではないので、なかなかやってくれる人がいない状況です。延べ人数では多くの方に登録してもらってはおりますが、シフトで入ってもらってやっている状況です。

質疑後、全会一致で承認された。

④ 議案第5号 平成30年度南房総市一般会計予算案に対する意見の聴取について
各課長が、平成30年度の一般会計予算案の主な事業について資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 教育委員会総額で49億余りということで、統合小学校の建設費が26億で大きく占めていると思いますが、その他で、今年度と比較して多く予算化したものや大きく削ったものなど特徴的なところの説明をいただければと思いますが。

石井教育総務課長 教育用ネットワーク基盤更新業務の更新委託がありますが、5年ご

とにサーバー等を計画的に更新していますので、29年度にはありませんでした。校務支援システムを31年度から本格稼働させるための準備経費として計上してあります。また、スクールバスですが、31年度統合小学校に伴う和田地区の通学支援のためにバスを新たに2台購入するというので、これが新規となっております。あと、丸山・和田地区統合小学校の事業費が来年度は大きいものとなっております。継続事業として2ヵ年で整備するなかで、大まかな形ですが、今年度が30パーセント、来年度が70パーセントの割合の事業費で進めておりますので、事業費は大きくなっております。全体の骨格予算の中でも、延びているところの要因となっております。それと、小学校費・中学校費でも大規模改修事業が記載してございますが、これも新たなものとなっております。大きいところは以上でございます。

水島子ども教育課長 子ども教育課ですが、多少下がった予算となっております。減額したものとして、預かり保育室の土曜日開園を三芳のみにしたということにより減額されております。増えたものとしては、丸山・和田地区幼保一体施設管理事業で備品等を購入する予算が入っております。あと、千倉学童保育所と富山子ども園の給食調理業務委託が民間委託ということで増えております。今まで独自で調理業務を行っているところは減額してありますので、相殺すると多少減ったということになります。

加藤生涯学習課長 生涯学習課ですが、大きく変わったところは特にございません。大きな事業といたしましては、三芳農村環境改善センターの大規模改修工事を予定しているところでございます。

岡崎委員 特別支援教育に係る事業費ですが、6,613万2千円となっておりますが、今年度と比べてどうでしょうか。

水島子ども教育課長 今年度とほぼ同じです。

岡崎委員 わかりました。成果が上がってきていますからね。

小宮委員長 丸山・和田地区の閉校に伴って、学童保育の方も閉校という形になりますが、学童保育の方の閉校に伴う記念事業などは考えておりますか。

水島子ども教育課長 丸山の学童保育は、民間委託となっております。和田の学童保育は、保護者が運営委員会を作って運営しています。今度は一緒になりますがどうしますかと聞いたところでは、一緒に公設でという話でした。30年度は自分たちで補助等を受けて運営していくとのことで、31年4月からは、統合した学童保育ということになると思いますが、閉校ということとなると、学童保育だけではなくて、学校としての閉校行事と一緒になると思います。

小宮委員長 学童保育単独で何か閉校事業をやろうということは無いわけですね。

水島子ども教育課長 今のところ、そのようなことは聞いておりませんが、やりたいということであれば、考えていきます。

小宮委員長 31年度からは、市の運営という形、三芳のような形になりますか。

水島子ども教育課長 今の丸山のような形になります。南小学校の中に一部屋設けて、丸山は委託しております。それと同じように、新しい小学校に学童保育所を作ろうということです。幼稚園・学校が終わったらすぐに移動して学童保育を受けられるようにしていきます。

小宮委員長 市長が決まった後、骨格予算以外のものはありますか。

石井教育総務課長 通常ですと、市長が決まった後、肉付け予算というようなことで、6月の補正予算で政策的なものなどが反映されてくる形になると思います。今現在考えているものとしては、旧富山小学校跡地の整備など、31年度から新たに入ってくるものなどは、今回の骨格予算からは外してありますので、そういったものが想定されると考えております。

小宮委員長 前回の市議会で、千倉総合運動公園の施設整備の見直しがありましたが、それに関連して、新年度予算で新しく入れたようなものはありますか。

三幣教育長 昨日から旧忽戸小学校跡地利用の委員会の方々に説明いたしました。今後、公民館施設・体育施設利用者、或いは、旧忽戸小学校区の3地区の住民の方々に、順次説明していく予定です。結論から言うと、どんな形で整備していくかということについては、白紙であるということ。ただ、それぞれ個別の課題は残ったままになっておりますので、内容的には千倉総合運動公園の施設の老朽化に伴ってどういう対応をするかということです。また、公民館機能を持った施設が欲しいという声にどう応えていくか、あと、旧忽戸小学校跡地をどのように活用していくかということが、課題として残っています。市長のお考えもあると思いますし、それも踏まえて、今後どういう改修、整備を進めて行ったらいいかということについては、個別に考えて行きたいと思っています。パッケージとしての構想を出しましたが、そのような形はちょっと無理のようなので、どのようなことを個別に考えて行ったらいいかということこれから詰めて行きたいと思っています。

小宮委員長 では、新年度の予算の中にはないということですね。

三幣教育長 その予算は入っていません。なお、国の3歳からの幼児教育、就学前教育の無償化の流れの中で、教育委員会とするとこういうような形が考えられるというものはありますが、市長は子育てに重点、趣を置きたいということが従来からありますので、市

長が今後政策的にどのようなものを打ち出してくるかということは、私どもの考えは伝え
てありますが、最終的には市長がどのような形で肉付け予算に至るのか、または31
年度の当初予算、或いは、30年度の補正予算で出していくのか、その辺のところは見え
ていない状況です。他の市町から比べると、教育・子育てについてはかなり予算をかけて
いて、事業としても先取りしているところもありますので、このあと更にとというのは政策
的な面が強くなってくると思います。最終的にはマンパワーです。予算がかなりかかって
きますので、市全体の財政を考えながらの判断になってくるかと思えます。

質疑後、全会一致で承認された。

9 その他

- ・水島子ども教育課長から、前回の会議で説明をした南房総市立子ども園就学前教育理
念（案）について若干の見直しがあった旨の説明があった。
- ・渡邊参事から、不登校児童生徒の状況について報告があった。
- ・石井教育総務課長から、次回定例会の開催日について説明があった。

10 閉 会 小宮委員長が閉会を宣言

第2回定例会を2月22日（木）午後3時に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成30年2月22日

南房総市教育委員会 委員長 小 宮 忠

南房総市教育委員会 署名人 庄 司 美 佳

南房総市教育委員会 書 記 佐久間 正 博